

基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（案）に対するご意見・回答

資料 2

番号	ページ	意見等の概要	回答
1		観光と防災の分野において、SNSやホームページの活用の記載を。	観光については、「歴史・観光資源活用プロジェクト②まちの観光資源活用事業」で『観光と産業振興が連動した情報発信の実施』を記載しており、防災については、「安心安全のまちづくりプロジェクト①くらしの安心・安全推進事業」で『情報伝達手段の検討や整備を行います。』を記載しております。これらのことをデジタルの力を活用し、効果的かつ効率的に取り組んでいきます。
2	5	商工会の活用。 基山町の農業他の生産者などが販路拡大する組織はあるか。 佐賀県商工会連合会はあるようだが具体的な活動が分からない。 福岡県商工会ではKITTE博多に福岡県商工会連合会アンテナショップを食品中心に出店、会員の販売したいものを展示・販売。首都圏等での展示会には積極的に出店し、販路拡大を模索。情報を商工会と共有し生産者に役立てる。	基山町商工会や観光協会、産業振興協議会と連携を図り、福岡都市圏を含む町外へのイベント出店や販路拡大の支援を行っていきたいと考えております。
3	14	コミュニティバスの一部については、予約に応じて運行するデマンドタクシーに変更し、その際、AI運行システムを導入される予定と聞いております。こうしたAI運行システム導入に関することも、基山町デジタル田園都市国家構想総合戦略（案）に盛り込まれてはいかがでしょうか。	総合戦略（案） ④安心と安全をベースにオール基山のまちづくり 2. オール基山で考えるみんなの住みたいまちづくりプロジェクト 3. デジタルを活用した魅力的なまちづくりプロジェクトへの記載とKPIの設定を提案します。
4	14	総務省は、令和5年9月11日より『テレビ共同受信施設（辺地共聴施設）の現状等についてアンケート調査』を「辺地共聴施設の現状等を把握し、地域における放送受信環境維持のための施策等の基礎資料を得ることを目的」として、全国的に実施している。 調査回答の使用目的の一つは、「地域におけるテレビ放送受信環境維持に係る情報等の関係自治体への共有、調査等の依頼」とされているところである。 辺地共聴施設により、テレビ放送を共同受信されている地域が複数あるなかで、町の施策を掲載しなくともよいのか。	辺地共聴施設は、アナログ放送終了に伴い、国・県・町の補助金と地域の共聴組合の負担により設置されております。現在対象となる補助金はありませんが、国も辺地共聴施設に対して調査をされていますので、基山町もその動向を見ながら、対策を検討してまいります。

5	18	<p>高齢者支援・障がい者支援では何をしていくか。 交通安全支援・経済的支援・就労支援・就学支援などを。 歩道の点字ブロック化・鉄道等落下防止柵設置等、施策具体化を収集するよう、SNSを活用する。</p>	<p>現在基山町では、あらゆる世代に利用されているSNSのLINEを活用して、町民の暮らしに役立つ情報発信を行っております。今後LINEの機能を充実させ、施策に役立つ情報を収集する仕組みを検討していきます。</p>
6		<p>現在、けやき台では基山SGKと旭化成ホームズ（コネプラ）を中心にけやき台住民へGOKINJOアプリの展開をはかっている。内容は基山町HP・GOKINJOアプリ取説・住民の情報交換（お譲り情報・お助け・お知らせ）等を掲載。 現在、住民の近況報告やけやき台の景観情報を投稿されている。たまに区長情報として基山町・けやき台のイベント、かなり前に豪雨・積雪の情報を発信した。今のところ可否は判断できていない。とりあえず情報です。</p>	<p>行政区や地域単位での情報交換の手段が増えることは地域コミュニティの醸成に有効だと考えます。</p>
7		<p>基山パーキングのスマートインター設置の可能性は</p>	<p>基山町にスマートインターチェンジを設置することについては、けやき台内の交通量の増加による交通安全環境の悪化の理由から反対意見があるうえ、町も多くの負担が必要になります。 上りは筑紫野インターチェンジ、下りは鳥栖インターチェンジから高速道路に乗れるため、今現在スマートインターチェンジの設置は計画していません。</p>
8		<p>基山パーキング横のJR踏切及び3号線交差点の拡幅工事の状況は</p>	<p>災害などの影響で国の予算がつかず、現在、別の交付金に切り替えて準備を進めています。工事完成予定は令和7年度末となります。</p>